

取扱説明書

ラスコートゲート1型 (Aタイプ)

このたびは、東洋エクステリア製品をお買い上げいただきまして、まことにありがとうございます。

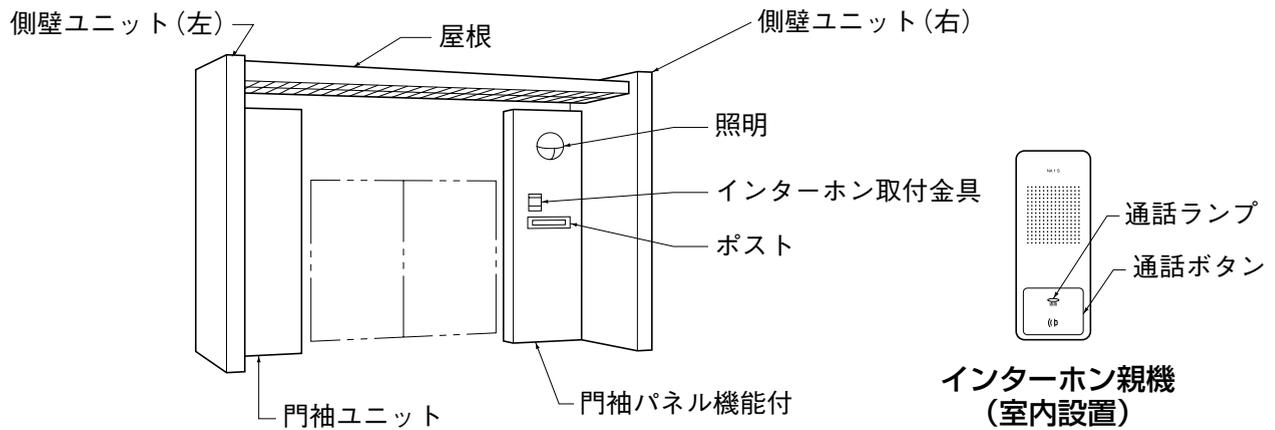
もくじ

1.各部の名称	1
2.安全のために必ず守ってください	2
3.使用方法	3
3-1 ポスト扉の開閉方法	3
3-2 インターホン子機	3
3-3 照明	4
3-4 ご注意とお願い	4
4.調整および交換方法	5
4-1 電球の交換	5
5.お手入れについて	6
6.修理を依頼する前に	6
7.修理	7
8.仕様	7

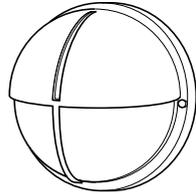
●製品を安全に正しくお使いいただくために、ご使用になる前にこの取扱説明書を最後までお読みください。お読みになったあとは、たいせつに保存してください。

1 各部の名称

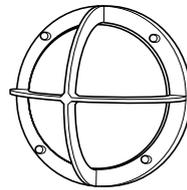
(1) ラスコートゲート1型<Aタイプ>



(2) 照明の種類



照明K



照明L

2 安全のために必ず守ってください



ボールをぶつけるなど強い衝撃を加えないでください。照明が割れ、けがをする危険があります。



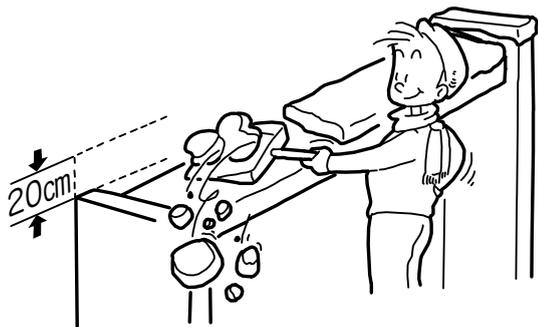
ポスト投函口にむやみに手や指を入れると、けがをする危険がありますのでご注意ください。



電球・蛍光灯、グローランプなどを取替えるときには、必ず電源を切ってから行ってください。感電する危険がありますのでご注意ください。



側壁ユニット、門袖ユニット、屋根の上に乗ったり、物を載せたりしないでください。落ちる危険があります。



屋根の上に積雪が20cmを超える前に雪降ろしをしてください。屋根パネルが雪の重さでつぶれ落ちる危険があります。

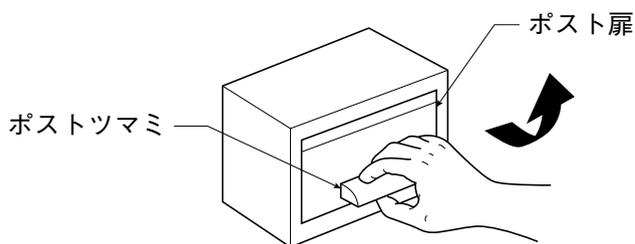


仕様に表記された電線・電圧以外の電圧は使用しないでください。火災、感電の危険があります。

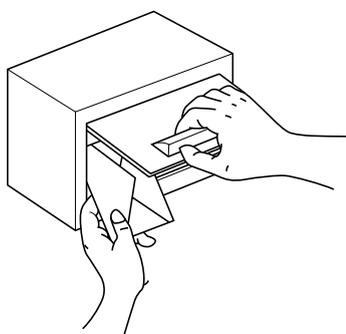
3 使用方法

3-1 ポスト扉の開閉方法

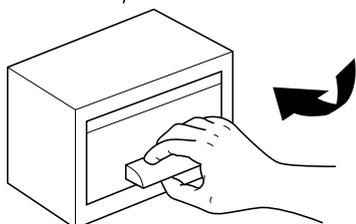
ポストの中に投函物が入っているときは、次の手順で放出してください。



①ポスト（家側）のポスト扉の開閉は、把手部に指を入れて静かに上に引き上げます。



②ポスト扉を上へ引き上げたまま、投函物などを取出します。



③投函物を取り出してから、ポスト扉を静かに下げて閉めます。

ご注意

- ポストは郵便物や新聞などを受け入れるものです。その他の目的に使用しないでください。
- 風雨の強いときは、雨水が入り投函物が濡れるおそれがあります。早めに投函物を取り出してください。
- ポスト扉は投函物を確実に取り出してから静かに下げてください。扉で手をはさむ危険があります。
- ポスト扉は必要以上に上へ引き上げないでください。ポスト扉の丁番部分を損傷するおそれがあります。
- 取出し側（家側）は門袖本体より飛び出しておりますので、頭や体をぶつけないよう注意してください。

3-2 インターホン子機

ラスコートゲート1型<Aタイプ>は市販の露出型インターホン子機を、門袖パネル機能付に取付けられる様になっています。

施主様または施工店で用意した露出型インターホン子機を、それぞれ付属の取扱説明書に従って確実に取付けてください。

ご注意

- インターホンは親機と子機の対応が合いませんとご使用できません。親機、子機メーカーに型式名を指定してご確認ください。その他、詳細は施主様または、施工で用意したインターホンの取扱説明書をよくお読みください。

3-3 照明

ラスコートゲート1型<Aタイプ>には、照明の（点灯／消灯）電源スイッチは付いていません。施主様または施工店で用意したスイッチにて電源の入、切を行なってください。

ご注意

- 電気工事は、電気工事店（電気工事有資格者）にご依頼ください。

3-4 ご注意とお願い

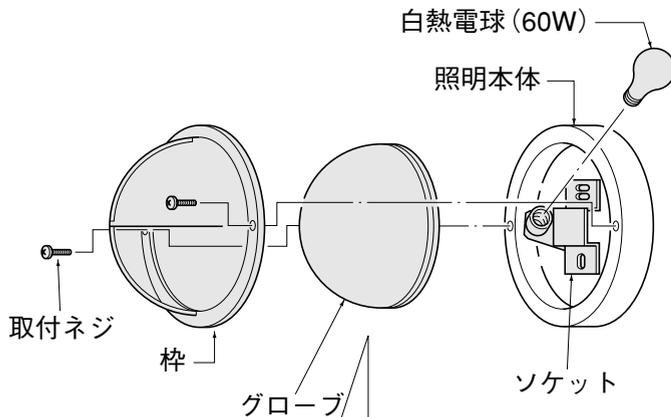
- ボールをぶつけるなど強い衝撃を加えないでください。故障の原因になります。また、照明が割れ、けがをする危険があります。
- ポストは郵便物や新聞などを受け入れるものです。その他の目的に使用しないでください。
- 投函口にむやみに手は入れないでください。けがをする危険があります。
- 風雨の強いときは、雨水が入り投函物が濡れるおそれがあります。早めに投函物を取り出してください。
- ポスト扉は投函物を確実に取出してから静かに下げてください。扉で手をはさむ危険があります。
- ポスト扉は必要以上に上へ引き上げないでください。ポスト扉の丁番部分を損傷するおそれがあります。
- インターホン親機とインターホン子機の対応が合わない場合、使用できませんので必ず確認してください。
- 電球・蛍光灯、グローランプなどを取換えるときには、必ず電源を切ってから行なってください。感電する危険があります。
- 照明の電球・蛍光灯は、指定ワット数以上は絶対に使用しないでください。器具変形など故障の原因になります。
- 製品の分解や改造はしないでください。
- 製品に関する移設・増設などは、施工店・電気工事店（電気工事有資格者）または東洋エクステリア「お客様相談室」にご相談ください。

4 調整および交換方法

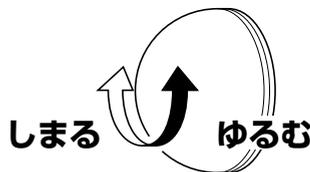
4-1 電球の交換

電球が切れたときは、電源を「切」ってから次の手順で交換してください。

(1) 照明K

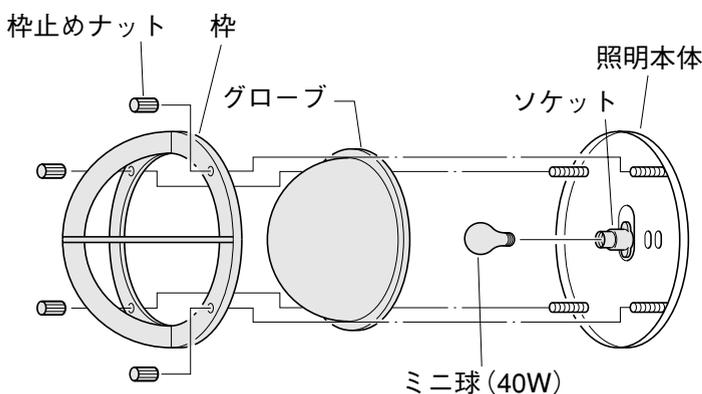


- ① 枠の取付ネジをはずし、枠とグローブを照明本体からはずします。
- ② 白熱電球 (60W) をソケットからはずし、新しいものと交換します。
- ③ 交換が終わりましたら、枠とグローブを照明本体に取付ネジで固定します。



- 取付ける時は、時計の針の方向に回して下さい。
- はずす時は、反対方向に回して下さい。

(2) 照明L



- ① 枠の枠止めナットをはずし、枠とグローブを照明本体からはずします。
- ② ミニ球 (40W) をソケットからはずし、新しいものと交換します。
- ③ 交換が終わりましたら、枠とグローブを照明本体に枠止めナットで取付けます。

ご注意

- 必ず電源が「切」になっていることを確認したうえで交換してください。
- 指定ワット数以外のランプを使用しないでください。故障や発火の原因になります。
- 点灯中や消灯直後のランプにさわらないでください。ランプやその周辺が加熱しており、やけどの原因になります。
- 上記以外の照明をご使用の際は各照明の取扱説明書をご参照ください。

5 お手入れについて

(1) 年に2~3回水洗いをし拭きとってください



- 汚れがひどい場合は、中性洗剤をうすめた液で汚れを落としたあとで、洗剤が残らぬようよく水洗いをし拭きとってください。
- シンナー、ベンジンなどの有機溶剤は使わないでください。塗料がはげたりすることがあります。
- インターホン子機には、ホースなどで直接打ち水をしないでください。故障の原因になります。

6 修理を依頼する前に

故障かなと思われたとき、修理を依頼する前にお調べください。
直らなかったときには修理をご依頼ください。

このようなとき	点検	処置
照明が点灯しない	電源スイッチが「切」になっていませんか。	電源スイッチを「入」にセット
	電源・蛍光灯・グローランプが寿命で切れていませんか。 ・短期間(1週間以内)でランプが切れる場合、安定器が故障している可能性があります。	電球・蛍光灯・グローランプを新しいものと交換「4-1 電球の交換」参照修理を依頼

ご注意

- 配線工事は、電気工事店(電気工事事業者)にご依頼ください。

7 修理

製品に異常が生じたときは、施工店または、東洋エクステリア「お客様相談室」にご相談ください。
修理を依頼されるときは、下記のことをお知らせください。

故障の状況	できるだけ詳しく
製品名	
施工日	年 月 日
ご氏名	
ご住所	
電話番号	
道 順	付近の目印などもお知らせください

8 仕様

	照明K	照明L
電 源	AC100V 50/60Hz	
使用電球	白熱電球60W 口金 E-26球	ミニ球40W 口金 E-17球



メモページ

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....



メモページ

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....



メモページ

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....



ラスコートゲート1型(Aタイプ) 保証書

製造No. (商品名シールNo.)		
保 証 期 間	対 象 部 品	期 間 (お引渡し日より)
	本 体	2ヶ年
	但し電装部品	1ヶ年
お引渡し日	年 月 日	
お 客 様	ご住所	
	お名前	様
	電 話	()

本書はお引渡し日から左記期間中故障が発生した場合には、本書記載内容で無料修理を行うことをお約束するものです。詳細は下記記載内容をご参照ください。

※お引渡し日、お客様名、施工店名及び製造No.が不明の場合は、保証しかねますので施工店に必要事項の記入をご依頼ください。又本書は再発行致しませんので大切に保管してください。

施 工 店	住所・店名	印
	電話 ()	

東洋エクステリア株式会社

〒160-0022 東京都新宿区新宿1-4-12 TEL (03) 3341-5051(代)

- 保証者**
東洋エクステリア株式会社
- 保証の対象者**
当該商品の所有者
- 対象商品**
東洋エクステリアブランドで販売しているエクステリア商品
- 保証内容**
取扱説明書・表示ラベルまたはその他の注意書きに基づく適正なご使用状態で、保証期間内に発生した不具合については、下記に例示する免責事項を除き、無料修理いたします。
- 保証期間**
当該商品の施工完了日(お引き渡し日)から起算して2年間。(電装部品及び木製部品については1年間)ただし、施工を伴わない商品についてはご購入された日から起算して1年間。
- 免責事項**
保証期間内でも、次の様な場合には有料修理となります。
 - ① 取付説明書や表示ラベル、カタログなどに記載された施工・取り付け方法から逸脱したことに起因する不具合(例えば、腐食促進のおそれがある海砂・急結材等を使用したモルタルによる腐食、基礎寸法や取り付け寸法違いなどによる性能低下など)。
 - ② 取扱説明書や表示ラベル、カタログなどに記載された使用方法からの逸脱及び適切な維持管理を行わなかったことなどに起因する不具合(例えば、中性洗剤以外のクリーニング剤を使用したことによる変色や腐食、雪下ろしや操作上の注意などの注意シール内容の不励行による破損など)。
 - ③ 表示された商品の性能を超えた性能を必要とする地域や場所に取付けられた場合の不具合(例えば、積雪強度、耐風圧強度、寒冷地での作動性や凍結に起因する不具合など)。
 - ④ 建築躯体や、外構工事、土間工事、電気工事などの商品

- 以外に起因する不具合。
- ⑤ 商品又は部品の経年変化(使用に伴う消耗・摩耗など。木製品の反り、ひび割れ、節抜け、ささくれ、変色、ネジ、ボルトの緩みや釘の浮きなど)や経年劣化(樹脂部分の変質・変色など)またはこれらに伴う不具合、および電池・電球などの消耗品の損傷や故障。
 - ⑥ 自然現象や住環境に起因する結露、樹液の染み出しなどに起因する不具合(例えば、結露による凍結、かび、さび発生、樹液によるコンクリート壁面などの汚れなど)。
 - ⑦ 環境が特に悪い地域又は場所に取付けられたことに起因する腐食及び不具合(例えば、海岸地帯での塩害や大気中の砂塵・煤煙・金属粉・亜硫酸ガス・アンモニア・車の排気ガスなどの附着によって起る腐食や塗装剥離、異常な高温・低温・多湿による不具合など)。
 - ⑧ 天災その他の不可抗力(例えば、暴風、豪雨、洪水、高潮、地震、地盤沈下、落雷、火災など)により商品の性能を超える事態が発生した場合の不具合。
 - ⑨ 実用化されている技術では予測不可能な現象またはこれが原因で生じた不具合。
 - ⑩ 犬、猫、鳥、ねずみ、虫などの小動物の害、又はつるや根などの植物の害による不具合。
 - ⑪ 使用者や第三者による不当な修理や改造(必要部品の取外し含む)に起因する不具合。
 - ⑫ 本来の使用目的以外の用途に使用された場合の不具合、又は使用目的と異なる使用方法による場合の不具合。
 - ⑬ 犯罪などの不法な行為に起因する破損や不具合。

※保証期間経過後の修理・交換などは有料といたします。
※本書によって、お客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理についてご不明の場合は、お客様相談室にお問い合わせください。

— お客様相談室 —
☎0120-171-705

東洋エクステリア株式会社

取説コード
UB006

98-03A
200304C_1006